

NEWS RELEASE

報道関係各位

2020年8月5日

＜新サービス＞1台2役で業務効率UP！ 安全・かんたんにインターネット分離を実現するサービスを提供開始

アライドテレスिस株式会社(本社 東京都品川区、代表取締役社長 大嶋章禎)は、画面転送によるインターネット分離を実現する新サービス「Net.CyberSecurity セキュア Web サービス」の提供を8月1日より開始しました。



【背景】

サイバー攻撃や内部犯行による、機密情報や個人情報の流出などの事件を契機に、インターネット接続を社内システムから切り離すことで情報漏えいやマルウェア感染などのリスクを排除する「インターネット分離」という方法が、多くの企業や団体で導入されています。

しかし、インターネット分離は、個人情報などを扱う業務用端末とインターネット閲覧用端末が個々に必要となり、使い分けや情報資産端末としての管理をする手間が発生するという課題が発生しています。

そこで、当社は1台の端末で安全にインターネット分離を実現する「Net.CyberSecurity セキュア Web サービス」の提供を開始しました。

【セキュア Web サービスの特長】

セキュア Web サービスは、ジェイズ・コミュニケーションの SCVX により、画面転送によるインターネット分離を行うことで、1台の端末で安全にインターネット分離を可能にします。低コストで簡単に安全なインターネット分離の導入が可能のため、新たにインターネット分離を検討中のお客様だけでなく、現在の使い勝手に課題を抱えているお客様にも最適なサービスです。

① 低コスト・かんたんな導入

クラウドサービスのため、新たな端末の購入は不要です。ソフトをインストールするだけでお使いいただけます。

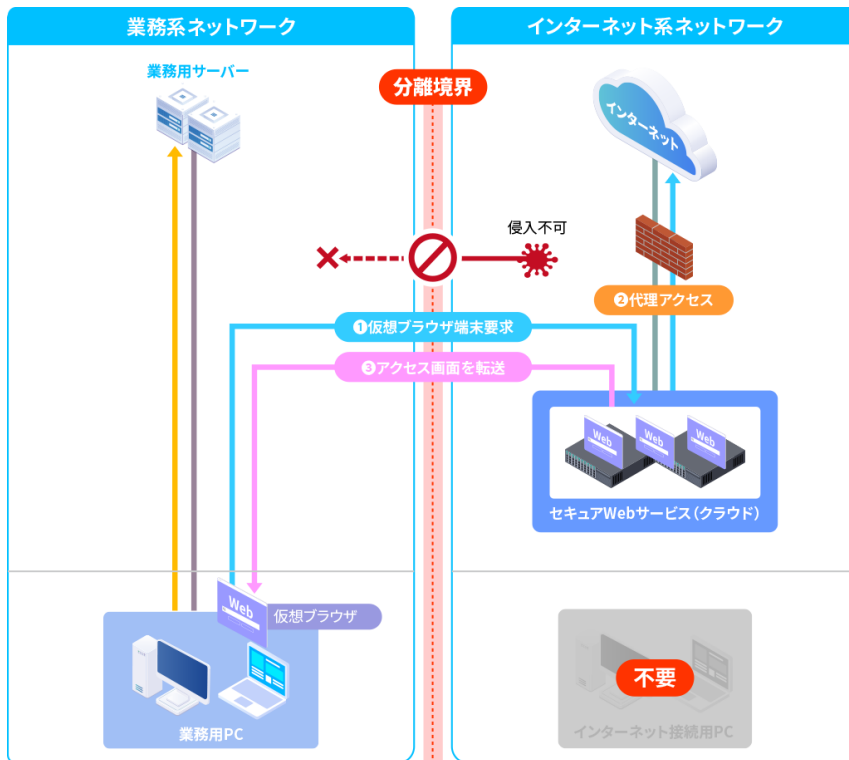
② スモールスタート

初期費用を抑えて、最小10ユーザーからのスモールスタートが可能です。

③ 選べるプラン

ご利用環境に応じて、低価格のライトプランとスタンダードプランからお選びいただけます。

<表：インターネット分離方法の比較>



	Net.CyberSecurity セキュアWeb (仮想Webブラウザ)	仮想デスクトップ	ネットワーク分離
分離方法	仮想Webブラウザが代わりにインターネット通信を行い端末に画面を転送する	仮想マシンが代わりにインターネット通信を行い端末に画面を転送する	業務用とインターネット用で端末とネットワークを物理的に分離する
セキュリティ	◎ 論理的に分離	◎ 論理的に分離	◎ 物理的に分離
利便性	◎ 端末1台で利用可能	◎ 端末1台で利用可能	△ 端末2台を使い分ける必要がある
コスト パフォーマンス	◎ サービス利用料のみ	△ CALや仮想マシンのライセンス利用料が必要	△ 2つの物理的な端末・ネットワークが必要
運用負荷	◎ Webブラウザを閉じるとデータが消え、常にクリーンな状態が保たれ、運用負荷が軽減される	○ 端末だけではなく、仮想マシンのOSの運用負荷がかかる	△ 2つの物理的な端末・ネットワーク環境の運用負荷がかかる

セキュリティ対策など、そのほかの対策については以下 URL からご確認いただけます。

<https://www.allied-telesis.co.jp/net.service/case03/index.html>

注) 上記の価格は参考価格となります。お客様環境により、必要な機器やライセンスなどによりサービス内容が変動しますので、詳細なお見積もりは担当営業までお問い合わせください。

注) 記載されている会社名および商品・サービス名は各社の登録商標または商標です。

<<製品に関するお問い合わせ>>

E-Mail: info@allied-telesis.co.jp

<https://www.allied-telesis.co.jp>

アライドテレスिस株式会社

<<ニュースリリースに対するお問い合わせ>>

マーケティングコミュニケーション部

Tel: 03-5437-6042 E-Mail: pr_mktg@allied-telesis.co.jp

東京都品川区西五反田 7-21-11 第2 TOCビル